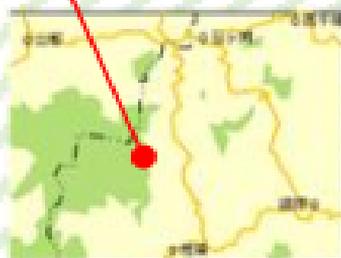


宮崎県のレク森林

むこうざかやま

⑭向坂山野外スポーツ地域



⑮尾鈴風致探勝林



みいけ

⑯御池風致探勝林

⑰霧島自然観察教育林

⑱宮崎自然休養林

いのほえ

⑲猪八重の滝風景林

⑭向坂山野外スポーツ地域

日本美しい森
お鷹め国有林



所在地

宮崎県五ヶ瀬町鞍岡

向坂山野外スポーツ地域

公共交通機関

日豊本線

延岡駅

車で約80分

※福岡、熊本、宮崎、鹿児島から
直行バスがあります

車

宮崎市

東九州道・一般道

約150分

福岡市

九州道・一般道

約140分

熊本市

一般道

約90分

「向坂山野外スポーツ地域」は、宮崎県北西部と熊本県との県境にある峰々に位置するレク森で、レジャー施設「五ヶ瀬ハイランドスキー場」と同じエリアを指します。

南国宮崎にある本州最南端のゲレンデは、向坂山の標高1,600mを越える北斜面に位置し、最長滑走距離1,000m、標高差190mのパラダイスコース、そして、最大傾斜30°のハードバーンを持つダイナミックコースという2つのコースで構成されており、初心者から上級者まで、のんびりクルージングからハードなトレーニングまで、バラエティ豊かにお楽しみいただけるコースレイアウトとなっています。

晴天時には九州山地の大パノラマの眺望を楽しめる絶好のロケーションです。

【令和5年7月31日】

2022年9月の台風14号被害により、スキー場へのアクセス道が甚大な被害を受けたため、**五ヶ瀬ハイランドスキー場は2024年シーズン営業の中止**となります。

五ヶ瀬ハイランドスキー場公式サイト

<http://www.gokase.co.jp/ski/>

危険情報

- シカが多いことから、ダニに注意が必要です。（春～秋）
- 冬期の路面凍結のため、チェーン規制があります。

利用案内

利用料金：リフト料金（後述）

利用時間・期間：

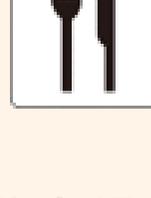
ウィンターシーズンは8:00～

16:30。シーズン以外は閉鎖。

最寄りの他の観光施設等

- 五ヶ瀬ワイナリー（車で約50分）
- ごかせ温泉森の宿木地屋（車で約45分）

施設情報



駐車場：

- パーキングセンター駐車場：約300台（無料）
- 五ヶ瀬ハイランドスキー場 本屋敷駐車場：約300台（無料）

トイレ：2箇所

自動販売機、売店、レストラン・食堂

リフト料金（令和5年5月現在）

リフト料金（平日）

券種	大人	子供・マ スターズ
全リフト1日券	¥4,500	¥3,000
全リフト4時間券	¥4,000	¥2,700
入場リフト券	¥1,000	¥500
スキーリフト回数券	¥2,500	¥2,000
スキーリフト1回券	¥250	¥200

リフト料金（土・日・祝日）

券種	大人	子供・マ スターズ
全リフト1日券	¥5,000	¥3,300
全リフト4時間券	¥4,300	¥2,900
入場リフト券	¥1,000	¥500
スキーリフト回数券	¥2,500	¥2,000
スキーリフト1回券	¥250	¥200

シーズンチケット

大人	子供	マスターズ
¥42,000	¥26,000	¥27,000

観光情報（外部サイト）

五ヶ瀬ハイランドスキー場

<http://www.gokase.co.jp/ski/>

五ヶ瀬ワイナリー

<https://gokase-winery.jp/>

ごかせ温泉森の宿木地屋

<https://gokase.icomt.jp/kijiya/>

ごかせ観光協会

<https://www.town.gokase.miyazaki.jp/kanko/>

⑭向坂山野外スポーツ地域の写真



ゲレンデからの大パノラマ



雪景色



青と白のコントラスト



初心者から上級者まで楽しめます



紅葉



霧立越の紅葉を楽しむ登山者



周辺にはブナの木

⑮尾鈴風致探勝林



所在地

宮崎県児湯郡都農町大字川北

車の場合

東九州自動車道
都農IC

13km 約30分

都農町役場

15km 約30分

川南町役場

14km 約30分

尾鈴風致探勝林

「尾鈴風致探勝林」は、宮崎県のほぼ中央に位置し東に観光地としても知られる日向灘の海岸が広がり、南に丘陵地帯、北には九州山地が連なっています。

名貫川の源流部の甘茶谷、櫛谷、矢研（やとぎ）谷になどにある多数の滝は、国内で初めて国指定史跡名勝天然記念物に指定された瀑布群です。

また、優れた自然景観を呈していることから、尾鈴県立自然公園に指定されています。

これらの滝、溪流、天然林、奇岩等で醸し出される溪谷美は素晴らしく、貴重な植物や多数の動物が生息しているため自然探索や動植物の観察に適しています。

尾鈴キャンプ場から尾鈴山山頂への登山コースや大小様々な滝を巡堪能出来るコースもあり、色々な楽しみがあります。

危険情報

- 足下が非常に悪い場所がありますので、十分注意して通行してください。
- 溪流近くは鉄砲水のおそれがあるので激しい雷雨時等は溪流から離れてください。

利用案内

利用料金：無料

利用時間・期間：1年中利用可能

施設情報



駐車場：尾鈴キャンプ場内約30台

(無料)

トイレ：尾鈴キャンプ場内

観光情報（外部サイト）

都農町観光協会 尾鈴キャンプ場

<https://www.tsunokanko.com/contents/camp.html>

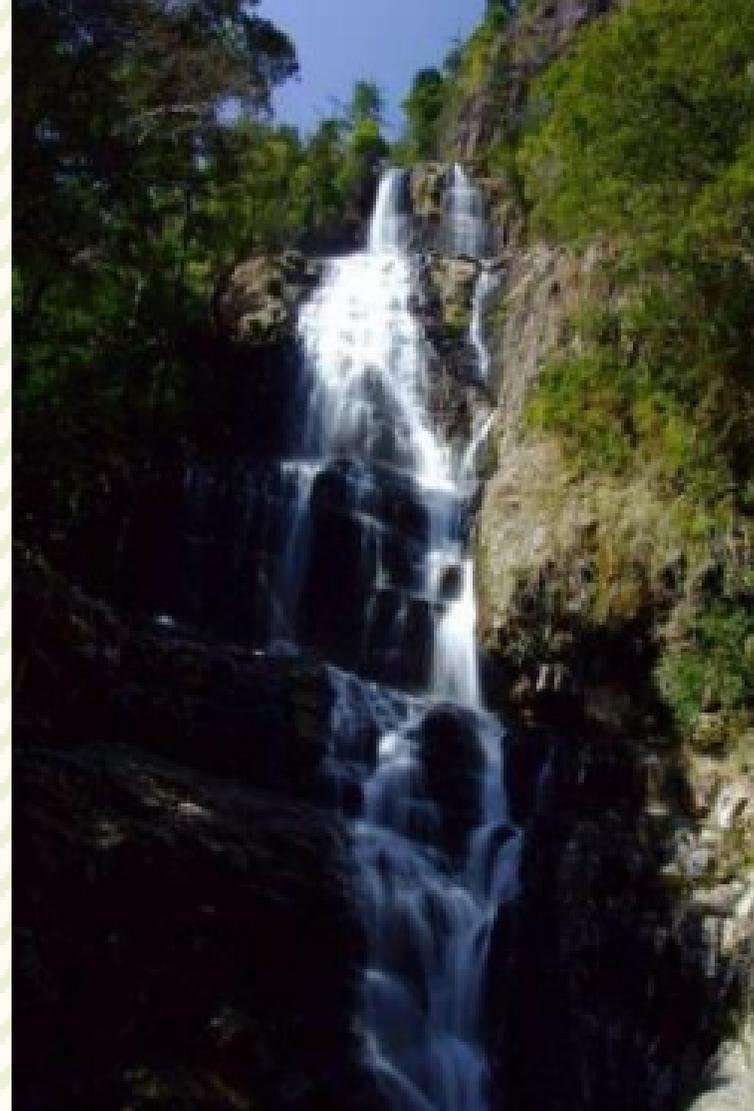
都農町観光協会 尾鈴山

<https://www.tsunokanko.com/contents/osuzuyama.html>

⑮尾鈴風致探勝林の写真



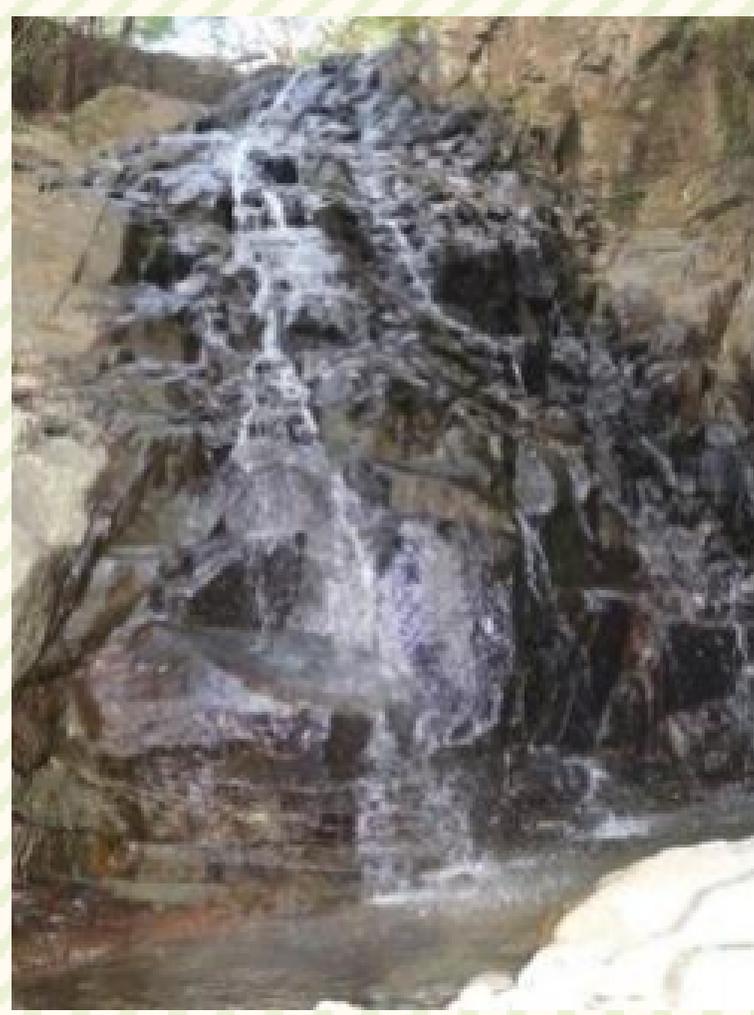
名貫川の源流



白滝



「日本の滝100選」に指定されている「矢研の滝」



若葉の滝



「尾鈴大山神」の名称を持つ巨大なモミの木

林野庁が制定した「森の巨人たち百選」に指定されています

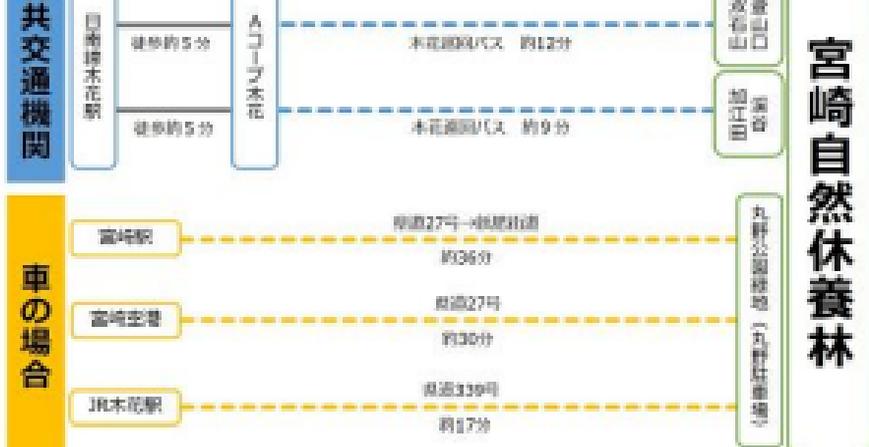
⑯宮崎自然休養林

日本美しい森
お薦め国有林



所在地

宮崎県宮崎市大字鏡洲家一郷



「宮崎自然休養林」は、双石（ぼろいし）山系と徳蘇（とくそ）山系とこれらに挟まれた加江田溪谷で構成されています。双石山には、天狗岩、像の墓場（巨岩地帯）等、ユニークな名前を付けられた特徴的な奇岩が多くそびえ立ち、原始的な照葉樹林が残る場所として、昭和44年に国の史跡名勝天然記念物に指定されています。

塩鶴（しおづる）、小谷（こたに）登山口から宮崎市街を一望できる登山を楽しめます。

全長9.4kmの加江田溪谷には、水の浸食によってできた千差万別の奇岩が点在しており、その美しさから、「日向ライン」とも呼ばれて親しまれてきました。登山道を進むと、ひょうたん淵やトロッコ軌道跡が続き、さらに先に進めば、硫黄谷、さらに甘茶の泉、しばせき、静の谷、多目的広場へと続きます。

危険情報

- 足下が非常に悪い場所がありますので、十分注意して通行してください。
- 溪流近くは鉄砲水の恐れがあります。激しい雷雨時などは溪流から離れてください。

利用案内

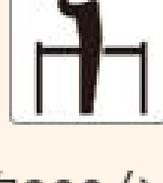
利用料金：無料

利用時間・期間：1年中利用可能

最寄りの他の観光施設等

- 青島こどものくに

施設情報



駐車場：丸野駐車場 約300台
(無料)

トイレ：丸野駐車場、硫黄谷休憩所、多目的広場

展望所等：第一展望所、第二展望所、第三展望所、第四展望所、赤松展望所、花切展望所

観光情報（外部サイト）

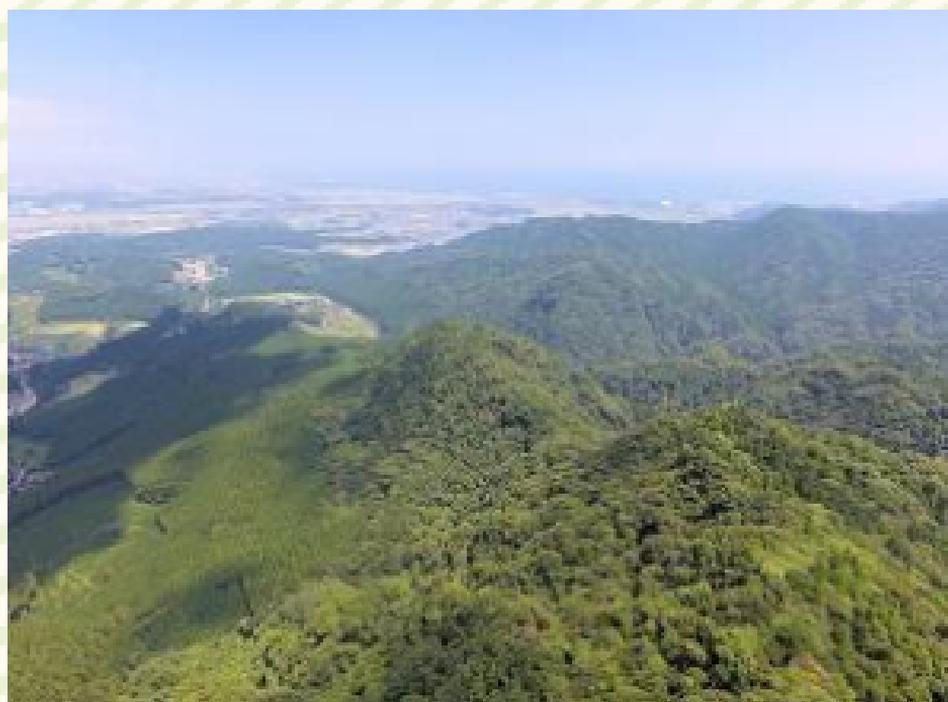
宮崎市観光サイト
加江田溪谷（宮崎自然休養林）

<https://www.miyazaki-city.tourism.or.jp/spot/10134>

宮崎市ホームページ
宮崎自然休養林の紹介

<https://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/culture/tourism/1286.html>

⑩宮崎自然休養林の写真



双石山から望む宮崎市街地



夏の加江田溪谷



溪谷沿いの歩道



加江田溪谷の「ひょうたん淵」

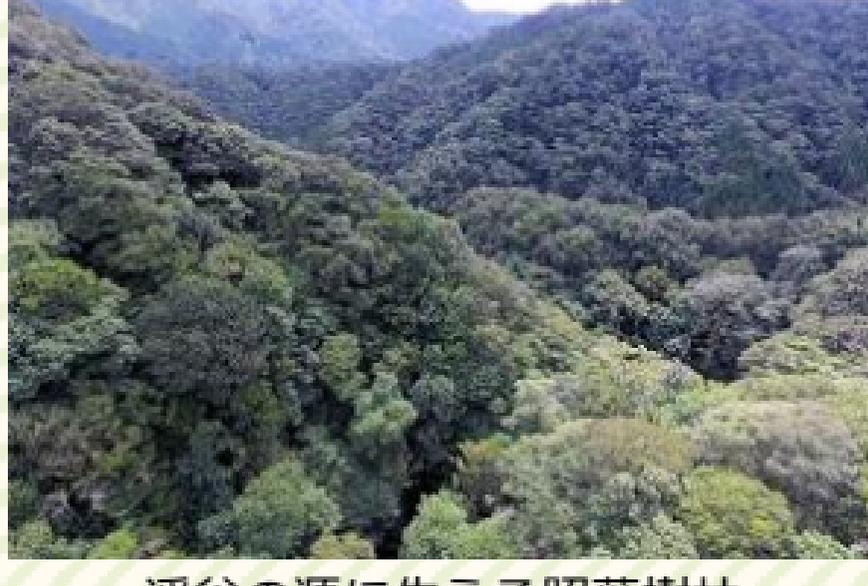


多言語看板

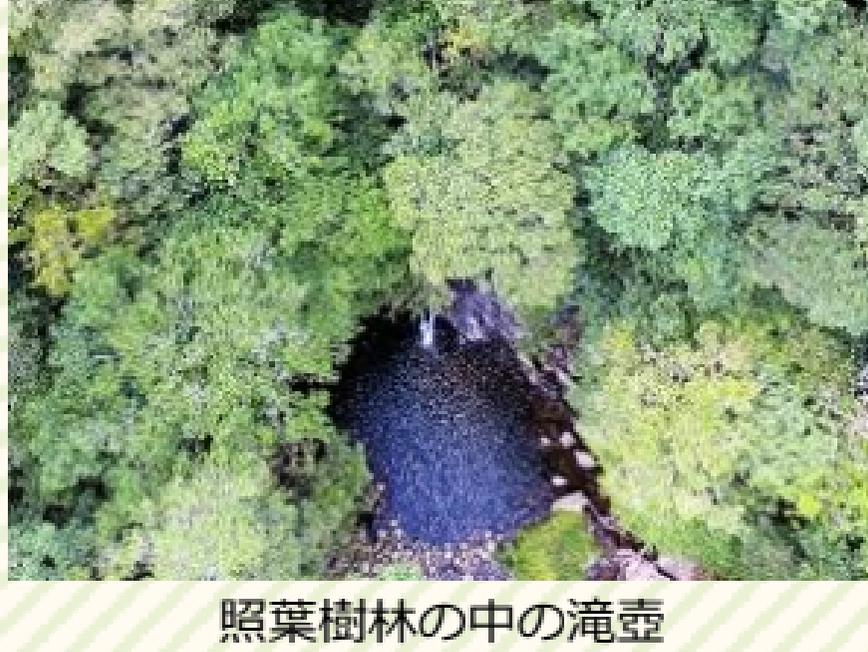
⑩猪八重の滝風景林の写真



猪八重溪谷に五段に落ちる五重の滝



溪谷の源に生える照葉樹林



照葉樹林の中の滝壺



猪八重溪谷のイワタバコ



溪谷の入口に架かる涼風橋



木材チップを敷き詰めた歩道



岩坪の滝



森林セラピーが体験できます

⑱ 御池風致探勝林



所在地

宮崎県西諸県郡高原町蒲牟田

車の場合

JR高原駅

国道223号経由 8.6km 約16分

JR日向庄内駅

国道221号経由 10.4km 約21分

宮崎自動車道
高原IC

県道45号経由 21.5km 約32分

霧島自然観察教育林
御池風致探勝林

「御池風致探勝林」は、宮崎県の西南部、霧島連山の麓にある御池（みいけ）付近に位置しています。後述するレク森「霧島自然観察教育林」と隣接しています。

霧島錦江湾（きりしまきんこうわん）国立公園、霧島山生物群集保護林に指定されており、大規模な施設の設置は行わず、自然の移り変わりに委ねることとしています。

御池は、爆裂火口（水蒸気爆発により既存の火山体の一部が吹き飛ばされて生じた火口）のひとつであり、周囲約4km、水深100mと霧島地域では最大の火口湖です。御池内にある皇子港（おうじこう）は、幼少期の神武天皇の遊び場であったとされ、現在でも憩いの場として親しまれています。

御池に隣接するキャンプ場内の設備は、管理事務所、トイレ、駐車場、コインランドリーが備えられています。キャンプ場からは、高千穂峰（たかちほみね）への登山ができます。高千穂峰、御池火口湖の景観は、一見の価値があるでしょう。

危険情報

- ヒルが多いため肌を露出する服装は避けるなど十分に注意してください。

利用案内

利用料金：無料

利用時間・期間：1年中利用可能

施設情報



駐車場：

- 野営場付近 約20台（無料）
- 休憩所付近 約140台（無料）

奥霧島御池キャンプ場

トイレ、休憩所、鳥獣保護区管理棟

観光情報（外部サイト）

奥霧島温泉郷株式会社 御池野営

<https://lake-miike.com/camp/>

高原町観光協会
御池野鳥の森公園キャンプ村

<http://www.takaharu-tourism.jp/leisureandstay/405/>

⑱ 御池風致探勝林の写真



上空からの御池と霧島連山



御池（写真左）と小池（写真右）の眺望



御池周辺



御池の皇子港（ボート乗り場）



周辺のミヤマキリシマ



御池キャンプ場



「森の巨人たち百選」に選定された

イチイガシ

⑱霧島自然観察教育林



所在地

宮崎県都城市夏尾町

車の場合

JR高原駅

国道223号経由 8.6km 約16分

JR日向庄内駅

国道221号経由 10.4km 約21分

宮崎自動車道
高原IC

県道45号経由 21.5km 約32分

霧島自然観察教育林
御池風致探勝林

「霧島自然観察教育林」は、宮崎県の西南部、霧島連山の麓にある御池（みいけ）、小池付近に位置しています。

前述したレク森「御池風致探勝林」と隣接しています。

霧島錦江湾（きりしまきんこうわん）国立公園、霧島山生物群集保護林に指定されており、大規模な施設の設置は行わず、自然の移り変わりに委ねることとしています。

その特徴は、暖温帯性の天然林で、主としてカシ・シイ・タブ類などの照葉樹林の樹種から構成されています。

国設野鳥の森に指定された「御池野鳥の森」では、カワセミ、アカショウビンやサンコウチョウを身近に観察することができ、絶滅危惧種であるヤイロチョウの生息地としても知られています。

豊かな緑と静かな湖面の遊歩道ハイキングと様々な野鳥のバードウォッチングを楽しめる自然です。

危険情報

- ヒルが多いため肌を露出する服装は避けるなど十分に注意してください。

利用案内

利用料金：無料

利用時間・期間：1年中利用可能

施設情報



駐車場：

- 野営場付近 約20台（無料）

- 休憩所付近 約140台（無料）

奥霧島御池キャンプ場

トイレ、休憩所、鳥獣保護区管理棟

観光情報（外部サイト）

環境省 霧島錦江湾国立公園

御池野鳥の森コース

<https://www.env.go.jp/nature/nationalparks/list/kirishima-kinkowan/course/08/>

高原町役場ホームページ

霧島錦江湾国立公園 御池野鳥の森

バードウォッチング

<https://www.town.takaharu.lg.jp/soshiki/19/1335.html>

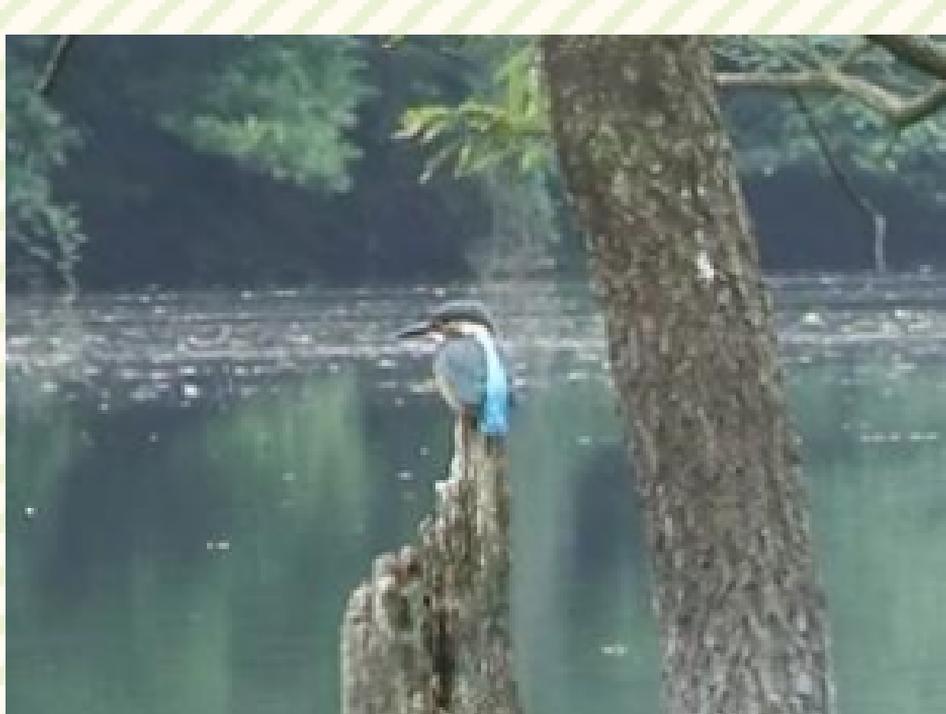
①9 霧島自然観察教育林の写真



上空からの御池と霧島連山



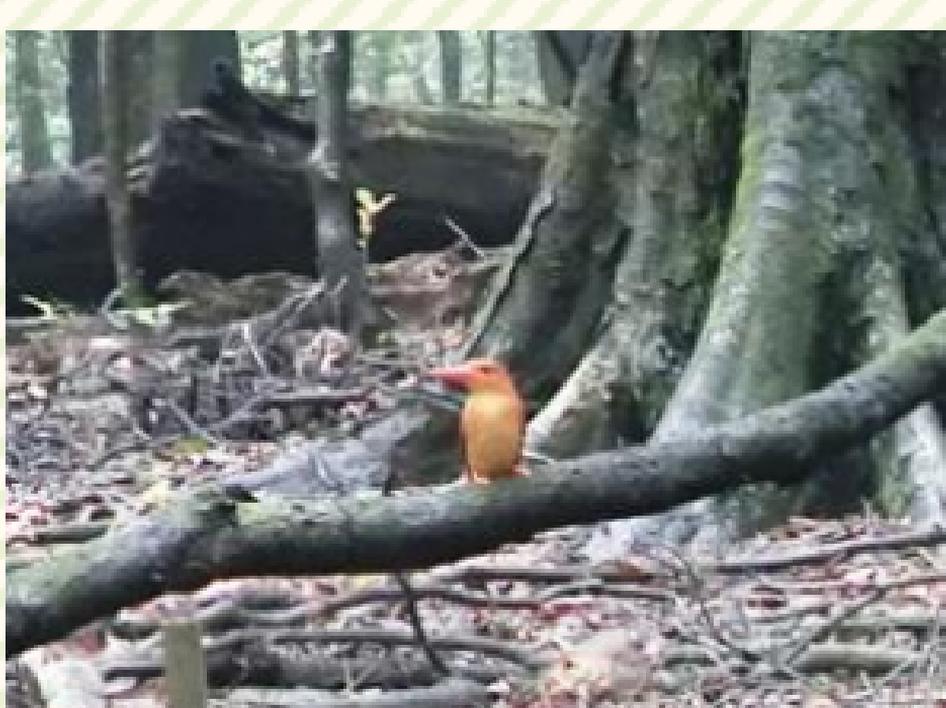
御池野帳の森遊歩道



カワセミ



サンコウチョウ



アカショウビン



ニシノヤマタイミンガサ

鹿児島県のレク森林

白谷地区（白谷雲水峡）

⑳屋久島自然休養林

㉑田代ヶ浜風景林



おおこ

㉓大川の滝風景林

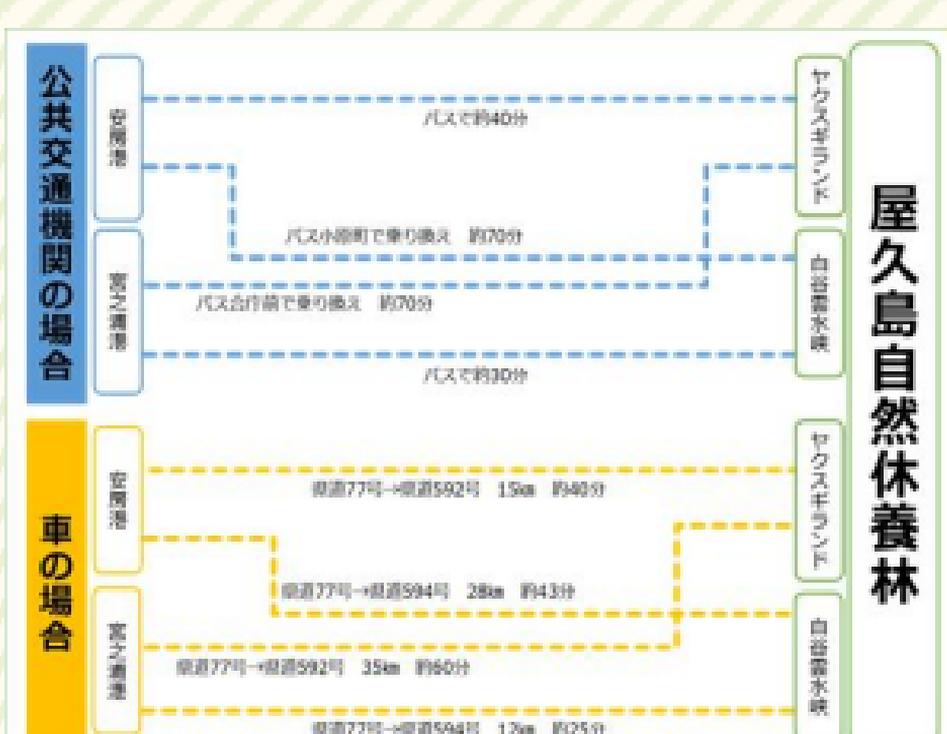
せんびろ

㉒千尋の滝風景林

荒川地区（ヤクスギランド）



<p>荒川地区 (ヤクスギランド)</p>	<p>鹿児島県熊毛郡 屋久島町安房</p>
<p>白谷地区 (白谷雲水峡)</p>	<p>鹿児島県熊毛郡 屋久島町宮之浦</p>



「**屋久島自然休養林**」は、屋久島の安房に位置する荒川地区（ヤクスギランド）と宮之浦に位置する白谷地区（白谷雲水峡）に分かれています。

屋久島では「ひと月に35日雨が降る」と言われるほど降水量が多く、世界自然遺産の一部でもある屋久島自然休養林は、雨によって育まれた美しい苔が地表を覆う原生林となっており、樹齢数千年を超える屋久杉の巨木が点在しています。

【荒川地区（ヤクスギランド）】



ヤクスギランド案内図

ふれあいの径コース（30分）、いにしへの森コース（50分）、つつじ河原コース（80分）、やくすぎの森コース（150分）、天文の森コース（210分）の5コースがあり、仏陀杉や母子杉といったユニークな名をもつ屋久杉を見ながら体力に応じた散策が楽しめます。

屋久杉を鑑賞する島内随一の森で、千年スギ・仏陀杉・母子杉・小田杉といった巨木や双子杉・くぐり杉・ひげ長老などのユニークな名をもつヤクスギや、藩政時代の屋久杉の切り株、試し切りの跡などが見られ、土埋木が眠る場所で、また、これに加えて、モミ、ツガ、ヒメシャラ、ヤマグルマの巨木を含む原生林が見られるなど、人と屋久杉の森林の歴史的な関わりの学習ができる森と言えます。

【白谷地区（白谷雲水峡）】



白谷雲水峡案内図

散策に一番人気の太鼓岩往復コース（約4時間）をはじめ、弥生杉コース（約1時間）、奉行杉コース（約3時間）があり、屋久島を代表する大杉が楽しめます。

入口から林内に進むと早々に、花崗岩の巨石「憩いの大岩」が出迎え、さらに清流を左手に進むと「飛流おとし」から落ちる水量の多さが目を引きまします。

また苔むす林内は江戸時代に伐採されたヤクスギの切り株や岩を様々な美しい苔が覆い尽くし、さながら自然の庭園を感じさせます。

辻峠から一登りした太鼓岩の眺望は、九州最高峰の宮之浦岳をはじめとする奥岳が一望でき圧巻の一言に着きます。

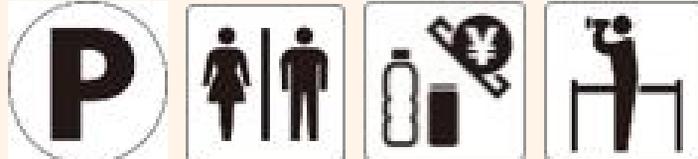
危険情報

- 年間を通じて、ヤマヒルが出ます。特に夏場は注意が必要です。
- コースによってはアップダウンが有り、足下の注意が必要です。サンダル・パンプス等で散策路を歩くのは危険です。運動靴・トレッキングシューズを着用してください。
- 溪流近くは大雨等により増水するおそれがあるので、そのような時には無理な渡渉は行わないでください。
- 屋久島は天候が変わりやすいので、雨具を必ず用意するとともにスケジュールに余裕を持って入林してください。

利用案内

入園料金：協力金：500円
利用時間・期間：1年を通して利用できますが、悪天候による警報発令等の際には入林を制限する場合があります。

施設情報



駐車場：無料
白谷雲水峡：約50台
ヤクスギランド：約40台
トレイ：管理棟周辺
自動販売機：管理棟周辺

その他展望台やビジターセンター有り

観光情報（外部サイト）

屋久島レクリエーションの森保護管理協議会

<https://y-rekumori.com/>

屋久島観光協会

<https://yakukan.jp/>

屋久島町ホームページ
ヤクスギランド

<https://www.town.yakushima.kagoshima.jp/cust-facility/1587/>

屋久島町ホームページ
白谷雲水峡

<https://www.town.yakushima.kagoshima.jp/cust-facility/1593/>

②⑩屋久島自然休養林の写真



仏陀杉（ヤクスギランド）



くぐり杉（ヤクスギランド）



巨大な花崗岩から成る「憩いの大岩」
（白谷雲水峡）



透き通った滝「飛竜おとし」
（白谷雲水峡）

②田代ヶ浜風景林



所在地 鹿児島県熊毛郡屋久島町永久保

公共交通機関の場合

安房港	バスで約17分 桑野バス停から徒歩1.1km 約15分
宮之浦港	バスで約22分 桑野バス停から徒歩1.1km 約15分
空港	バスで約6分 桑野バス停から徒歩1.1km 約15分

田代ヶ浜風景林

車の場合

安房港	県道77号 4km 約6分
宮之浦港	県道77号 14km 約21分
空港	県道77号 3km 約5分

「**田代ヶ浜風景林**」は、屋久島の東海岸沿いに細長く位置しており、海岸特有のモクタチバナ、フカノキ、シャリンバイ等からなる照葉樹林帯です。

海岸には、天然記念物の枕状溶岩が露出しています。これは、海底火山の噴火によって海中に噴出した溶岩が急激に冷やされてできた岩が、隆起により地表に現れたものであり、特異な景観を呈しています。

海岸までの道を散策していくと、10月から12月にはツワブキの黄色い花が多数咲いていて、海岸の砂浜にはハマユウの群落があり、白い可憐な花は屋久島の青い空と深い緑をバックに海岸の主人公を思わせます。

また、海岸の岩場には、貴重なイワマツやサワフタギが生えていて、ピンクの小さな花を咲かせています。登山後の疲れを癒やしてみたいかがでしょうか。

危険情報

- 足下が悪い場所がありますので、十分注意して通行してください。
- 波が高いときは海岸に近づかないでください。

利用案内

利用料金：無料

利用時間・期間：1年中利用可能

最寄りの他の観光施設等

- 愛子岳登山口

施設情報



駐車場：3台（無料）

観光情報（外部サイト）

屋久島レクリエーションの森保護管理協議会

<https://y-rekumori.com/>

屋久島町観光協会

<https://yakukan.jp/>

屋久島町ホームページ 枕状溶岩

<https://www.town.yakushima.kagoshima.jp/cust-facility/1449/>

②田代ヶ浜風景林の写真



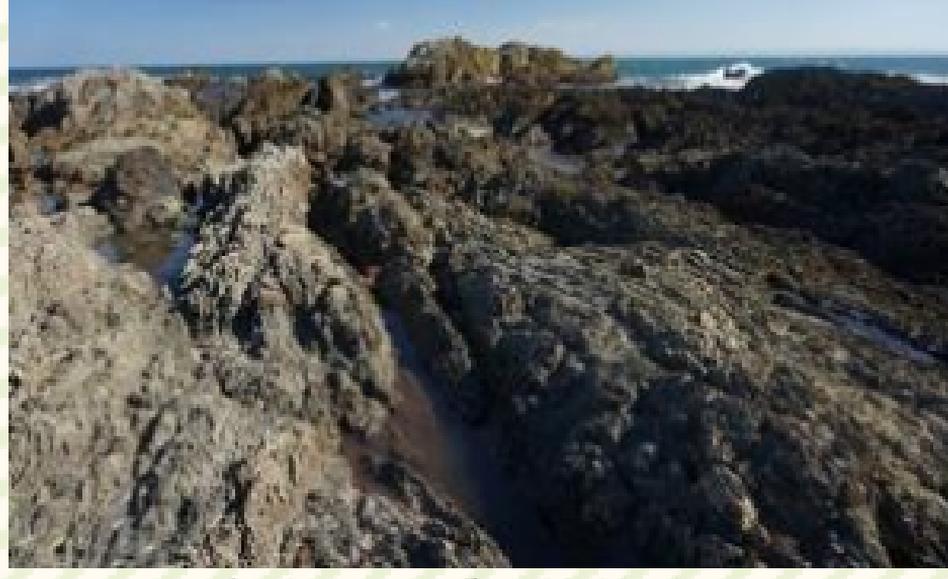
海岸線を彩る風景林



自然が作り上げた美しい情景



ハマビワ等が生える林内



海岸に広がる枕状溶岩



岩場に自生するイソフサギ



岩場に育つイソマツ



ハマユウの花

せんびろ の千尋の滝風景林



所在地 鹿児島県熊毛郡屋久島町麦生

公共交通機関の場合

安房港

バスで約17分
原入口バス停から徒歩3.1km 約60分

富之浦港

バスで約22分

空港

バスで約18分

車の場合

安房港

県道77号 14km 約25分

富之浦港

県道77号 34km 約55分

空港

県道77号 22km 約35分

千尋の滝風景林

「千尋の滝風景林」は、千尋の滝を中心としてスダジイ、ヒメユズリ八等から成る照葉樹林帯です。

千尋の滝は、鯛の川の標高300mに位置し、落差は60mあり、滝の側壁は400m×200mの巨大な一枚の花崗岩がむき出しになっており、屋久島の大半が花崗岩で形成されていることを実感できます。

屋久島は、その地形から雨が降りやすく、山頂上空に「空中ダム」があるようだとされており、これが千尋の滝から果てることなく流れ落ちる豊かな水の源となっています。

展望所に向かう歩道の途中には、モッチョム岳（940m）の登山入口もあり、3時間半程かけて山頂にたどり着けば360度の大パノラマを楽しめます。

危険情報

- 石畳の歩道は雨天時など滑りやすいので、十分注意して通行してください。
- 滝の下には行けません。
- 野生のサルを時折見かけますが、餌をやったりむやみに近づかないでください。

利用案内

利用料金：無料

利用時間・期間：1年中利用可能

最寄りの他の観光施設等

トローキの滝、尾之間温泉、モッチョム岳登山口、ポンタン館、平内海中温泉、湯泊海中温泉

施設情報



駐車場：普通車25台（無料）、バス5台

トイレ：駐車場内2箇所

展望所：2箇所

自動販売機、売店、多目的広場、

インフォメーションセンター

観光情報（外部サイト）

鹿児島県観光サイト かごしまの旅 千尋の滝

<https://www.kagoshima-kankou.com/guide/10712>

屋久島レクリエーションの森保護管理協議会

<https://y-rekumori.com/>

屋久島観光協会

<https://yakukan.jp/>

屋久島町ホームページ 千尋の滝

<https://www.town.yakushima.kagoshima.jp/cust-facility/1442/>

②千尋の滝風景林の写真



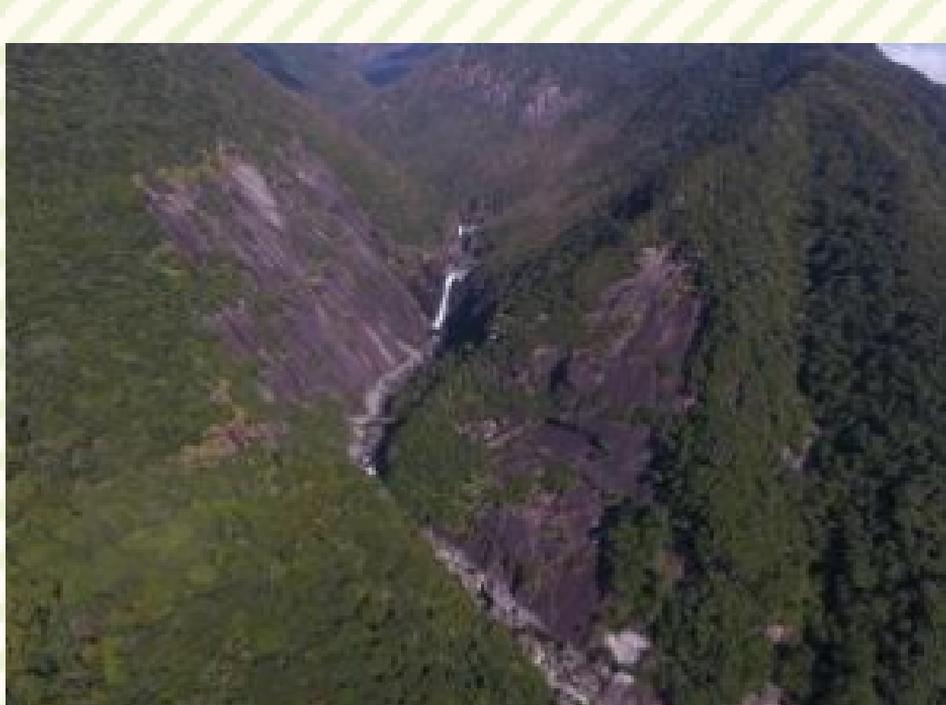
巨大な花崗岩と瀑布に包まれる
千尋の滝



千尋の滝を一望出来る展望所



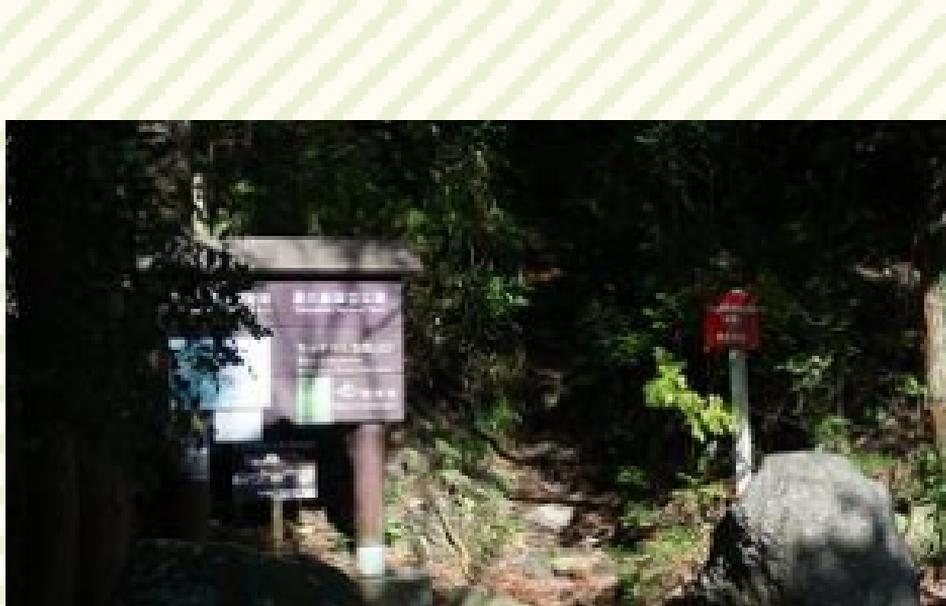
展望所前の広場



上空から見る千尋の滝



モッチョム岳



モッチョム岳登山口

おまご の大川の滝風景林



所在地

鹿児島県熊毛郡屋久島町栗生

公共交通機関の場合

白谷港
大川の滝
栗生

バスで約60分

バスで約22分

バスで約18分

車の場合

白谷港
大川の滝
栗生

県道77号→県道78号 35km 約60分

県道77号→県道78号 55km 約90分

県道77号→県道78号 43km 約70分

大川の滝風景林

「大川の滝風景林」は、屋久島の西側、「日本の滝100選」にも選ばれている大川の滝を中心にしたスダジイ等の照葉樹林帯です。

大川の滝は、大川の河口近くの標高20mに位置し、落差は88mあり、水量規模とも島内随一の滝で、迫力のあるその姿は「圧巻」の一言に尽きます。

滝までの歩道沿いには、クチナシが自生しています。

駐車場から滝の真下付近まで歩道が整備されていて、細かい水しぶきが飛んでくるため、夏は心地よい清涼感に包まれ、天然のマイナスイオンを浴びた体は、旅の疲れもひととけの間、取り除いてくれそうです。

観光周遊バスのルートにも入っており、多くの観光客が訪れています。

危険情報

- 足下が悪い場所がありますので、十分注意して通行してください。
- 溪流近くは鉄砲水のおそれがあります。激しい雷雨時などは溪流から離れてください。

利用案内

利用料金：無料

利用時間・期間：1年中利用可能

最寄りの他の観光施設等

- 石楠花の森公園
- 屋久島青少年旅行村
- 栗生海水浴場

施設情報



駐車場：5台（無料）

トイレ：有り

観光情報（外部サイト）

鹿児島県観光サイト かごしまの旅 大川の滝

<https://www.kagoshima-kankou.com/guide/10704>

屋久島レクリエーションの森保護管理協議会

<https://y-rekumori.com/>

屋久島観光協会

<https://yakukan.jp/>

屋久島町ホームページ 大川の滝

<https://www.town.yakushima.kagoshima.jp/cust-facility/1441/>

②大川の滝風景林の写真



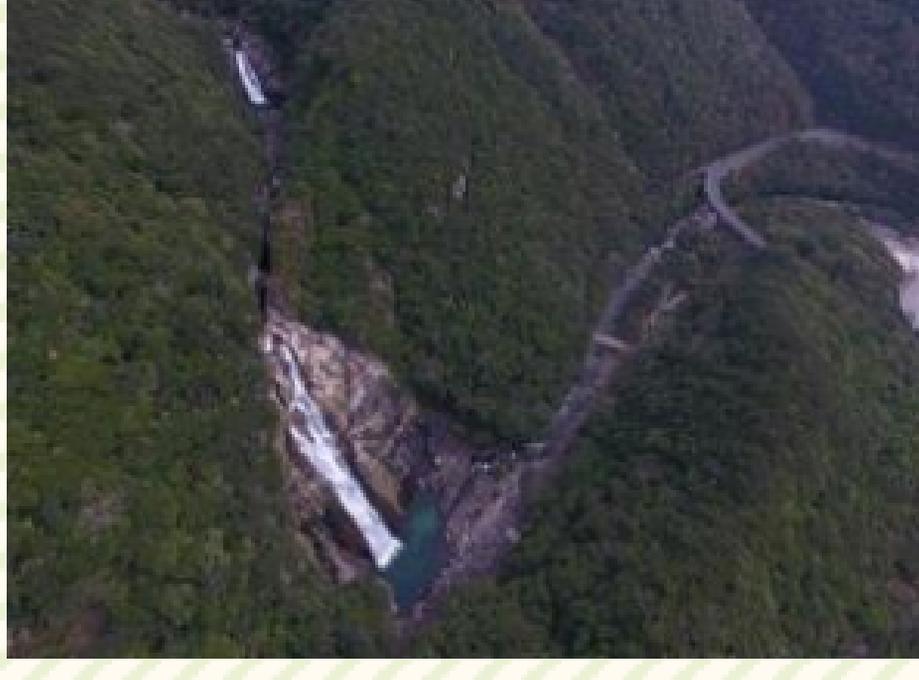
豊かな水量による瀑布に包まれる
大川の滝



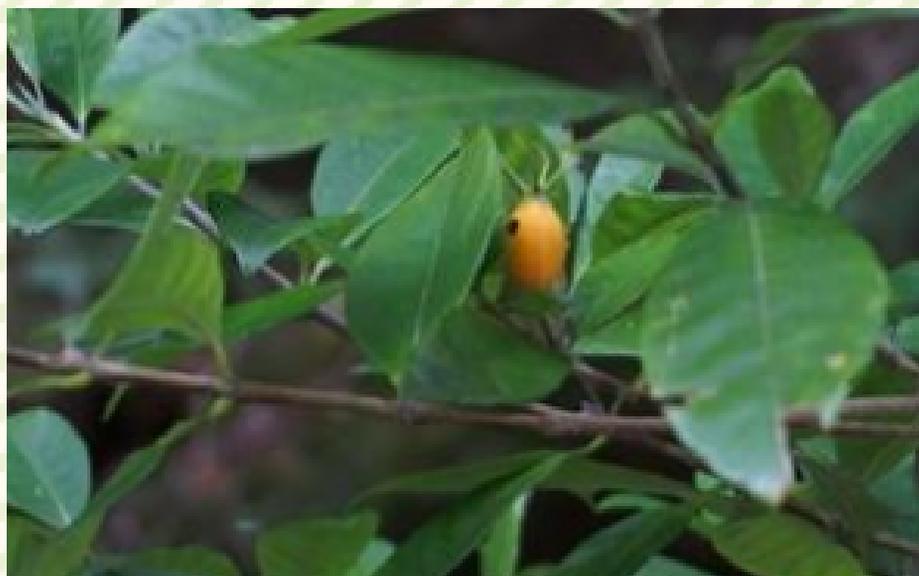
大川の滝の案内



滝までの歩道



上空から大川の滝を望む



自生するクチナシの黄色い美



滝の周りは清涼感に包まれる

沖縄県のシクモ林

いりおもて

②④西表自然休養林

ヒナイ川地区

西表島



浦内川地区

仲間川地区

いっしょもて ②④西表自然休養林

日本美しい森
お薦め国有林



所在地 沖縄県八重山郡竹富町



「西表自然休養林」は沖縄県の西表島の北部と南部に設定されたレク森です。

仲間川地区には、日本最大級のマングローブ林や天然記念物のウブンドルのヤエヤマヤシ群落があり、河口から上流へ上るツアー船から見える風景は、秘境の島を彷彿とさせます。

また、浦内川地区、ヒナイ川地区では、上流部にあるカンピレーの滝、マリユドウの滝、ピナイサーラの滝を目指すカヤッキング、トレッキングなどのアクティビティが盛んで、自然環境を活かしたエコツアーに人気があります。

【令和4年7月12日】

浦内川地区のウタラ歩道先にある木道は腐朽が激しいため、看板より先は立入禁止となっています。

レクリエーションの森 最新情報

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/okinawa/tokumin_mori/tokuyo/riku/riku_mori/news/index.html#riomote

危険情報

サキシマハブが年間を通じて出ます。見つけても近づかないでください。

西表島では届け出をせずに入山・入林し、遭難事故により救助を求める事案が発生しています。レク森「西表自然休養林」は入林手続きが不要なエリアですが、レク森のエリア外に入林される場合は届け出をお願いします。

利用案内

利用料金：無料（ツアーガイド等は有料）

利用時間・期間：1年中利用可能

宿泊の選択肢

大原、上原地区に宿泊施設が集中しています。

施設情報



駐車場：あり

トイレ：あり

展望所等：あり

入林届け等

沖縄森林管理署

入林の届出等

<https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/okinawa/yousiki.html>

観光情報（外部サイト）

石垣島観光ポータルサイト

石垣島ネット

<https://isigakizima.net/ritou/iriomote/>

竹富町観光協会

<https://painusima.com/>

④西表自然休養林の写真



マングローブ林



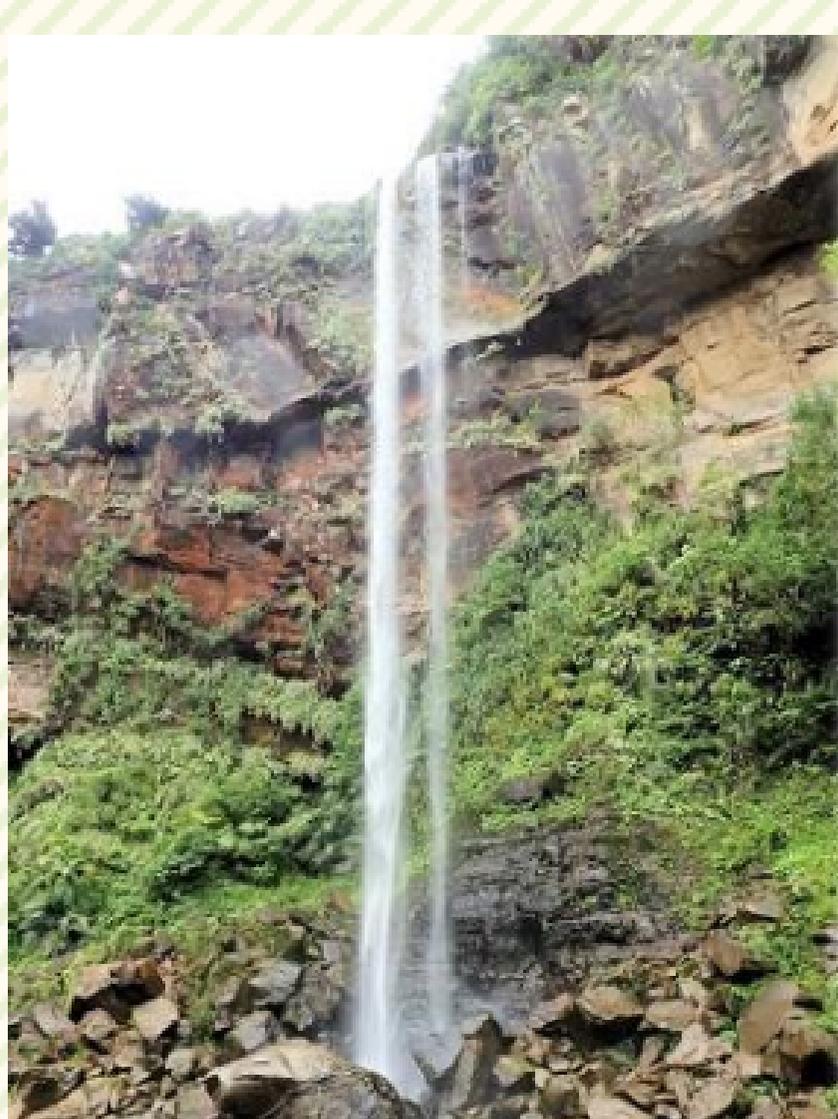
マリユデウの滝



ヒナイ川とカヌー



仲間川の日本最大のマングローブ



ピナイサーラの滝



深い森で森林浴



樹上のオオオニワタリ